

ピアノ指導者対象セミナー

生徒さんの楽器、どう向き合う？

～今だからこそ考えたい「グランドピアノの理想」と「電子ピアノの限界」

ご自宅の楽器に応じた指導や声掛けを考えよう～

近年、電子ピアノの性能が飛躍的に向上し家庭での練習環境も多様化してきました。電子ピアノで練習しているご家庭も多いのではないのでしょうか。そんなご家庭にアコースティックピアノをご提案するとなると、それぞれのご事情や価値観の違いから、なかなか難しい場面も多いものです。そこで、ご自宅の楽器に応じた指導や声掛けを一緒に考えませんか？

講師は、ピアニストでピアノ指導者である安齋周先生。ゲストスピーカーとして厚地とみ子先生にもご参加いただきます。お二人の軽妙な掛け合いも見どころのひとつです！



安齋周（あんざい あまね）

武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を経て、同大学大学院音楽研究科博士前期課程修了後、マンハイム国立音楽舞台芸術大学で4年間学ぶ（演奏課程及びソリストコース）。日本国内およびマンハイム及び同市近郊、ハイデルベルグ、ゴスラー等ドイツ国内、フランス、イタリア、ギリシャでリサイタル、室内楽や伴奏などに多数出演。武蔵野音楽大学管弦楽団、町田、柏崎、ドイツ、イタリアでピアノ協奏曲のソリストを務める。国内、ドイツ国内、ソウル等のソロ、デュオコンクールに入賞多数。2012-2015、復興支援演奏グループ“音詩”代表として活動。ピアノをK/ガネフ、Rマイスター、P・ロジェ、横山幸雄、小林仁、加藤一郎、指導法をR・マイスター氏、金子勝子、横山幸雄、室内楽・伴奏法をプラチコヴァ、アイゼンローア諸氏に師事。ピティナ指導者ライセンス全級取得者。（一社）全日本ピアノ指導者協会正会員。ヤマハミュージックジャパンピアノスタッフ。



厚地とみ子先生

熊本音楽短期大学（現平成音楽大学）ピアノ科卒業。厚地音楽教室及びトリジ ジ ュール・アンサンブル主宰。一般社団法人全日本ピアノ指導者協会正会員。ピティナ熊本よか音ステーション代表。日本パッハコンクール熊本地区実行委員長。PIARA及びpia-con熊本支部代表。九州音楽コンクール・ピティナ・ピアノコンペティション・日本パッハコンクール・ショパン国際ピアノコンクールinAsia・日本クラシックコンクール・さいたピアノコンクール・PIARAピアノコンクール・PIARAピアノグレード、全日本ピアノコンクール各審査員。ピティナ・ピアノステップアドバイザー。毎年、ピティナ・ピアノコンペティションではA2級からF級まで予選通過者を輩出。2024年にはピティナ指導者賞を30回目の受賞

日時：2025年10月16日（木） 10:00-12:00

場所：ピアノハープ社セミナールーム

受講料：一般/3,000円 PTC会員/2,000円

内容：①なぜ音楽教育にグランドピアノが良いのか？

②電子ピアノで出来ること、出来ないこと

③指導者としてどのように生徒を導くか

+ 座談会、相談会（時間の許す限り）

講師：安齋周先生

ゲストスピーカー/厚地とみ子先生

◎zoom参加可